

『皆野町まち・ひと・しごと創生 総合戦略(案)』に関する

意見募集の結果について

人口の減少の克服と地方創生を目的とした「皆野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にあたり、町民の皆さんから意見を募集しました。

その結果について、お知らせいたします。ご協力ありがとうございました。

なお、「皆野町人口ビジョン」「皆野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、3月下旬に策定予定です。

意見募集期間

1月18日(月)から
2月12日(金)まで

意見提出件数

3件(1人)

住まいの支援について

空き家バンク事業と平行して、町独自でも空き家の発掘・情報の発信・利用方法の検討に取り組む必要がある。

町の考え方

空きやバンク事業と合わせて、空き家リノベーション支援や定住・移住情報の提供について総合戦略に盛り込んでおります。町としても空き家の利用及び情報発信に取り組みます。

交通の利便性の向上について

交通の利便性の向上に小型のコミュニティバスを必要な場所・時間に循環させる方法も良いのではないかと。買い物などの利便性の向上、観光の振興にも繋がります。

町の考え方

総合戦略では、バス路線の維持・確保、鉄道とバス路線の乗り継ぎ改善に取り組みます。また、平成25年度からお出かけタクシー制度(高齢者外出支援タクシー利用料金助成事業)を開始し、平成27年度には対象を町内全域に拡大しております。こうした状況を踏まえ、今後検討してまいります。



就労の場の確保について

地域産業などの振興に、「木材などバイオマスを利用した自然エネルギーの活用と普及」を追加する。

これらの事業に町が中心となって取り組むことにより、新たな雇用を創出することが出来る。さらに、山林の占める割合の大きい皆野町では、これらの事業に取り組むことは、自然災害対策、鳥獣害対策にも繋がる。

町の考え方

木質バイオマス燃料につきましては、予算的な面や利用施設が限定されることから現時点での実施は考えておりません。なお、平成25年度からちぶ定住自立圏事業として廃天ぷら油から精製されるバイオディーゼル燃料の活用に取り組んでいます。

問合せ

総務課企画政策防災担当

☎ 62・1231